



# Weekly News

## 龍ヶ崎中央ロータリークラブ

2011.09.16

No.00672

R I District 2820 CLUB 50504

会 長：城出鴻二郎 幹 事：横澤啓二 連絡先：TEL 0297-66-3258 FAX 0297-66-3280 <http://rcrc.web5.jp>  
 事務所：〒301-0032 茨城県龍ヶ崎市松葉 5-12-6 例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 (ザ・ゴルフクラブ竜ヶ崎)



### 本日のプログラム

【クラブフォーラム】  
 新世代奉仕  
 新世代委員会

### 次回のプログラム

【外部卓話】  
 防災について  
 稲敷地方広域事務組合

### 9月の主な行事：新世代のための月間

### 第 671 回例会報告

点 鐘：城出鴻二郎会長  
 ローターソング：奉仕の理想  
 ゲ ス ト：大木勲ガバナー、  
 渡利千里ガバナー補佐  
 初見寿秋様・藤貫欣也様（結城 RC）  
 大竹雅夫様（竜ヶ崎 RC）  
 ビジター：なし

### 会長報告：城出鴻二郎

■本日は大木ガハナー、渡利ガバナー補佐並びにそれぞれ随行の大竹幹事さん、初美、藤崎さまをお迎えしての合同公式訪問になります。どうぞよろしくお願い申し上げます。また、最初にお断り申し上げたいとおもいますが、ガバナーの卓話もそうですが、2名の会長も多少のお話、報告をいたします関係上1時30分に終了しないことをご承知お祈りいたします。従いまして、多少はその後の時間割も変わるかもしれませんが、お許し願います。

■合同の例会も私どものクラブは初めての経験で、何か不都合がありましたら、ご勘弁願います。今日この公式訪問に、本来なら、私どもが守谷クラブさんにお伺いして、ガバナーのご指導をいただくのが順序というものでしたが、片桐会長さんのお計らいで、逆においでいただくことになりました。心より恐縮しております。クラブは大きい小さいが重要とはまったく思っておりませんので、わたくしどものクラブは創立依頼地区から見れば少し毛色の違うクラブと思われていた節があり、さすがに今はありませんが、今から12~3年前のバスターガバナーの皆さんには龍ヶ崎中央には行きたくないとか、相当の悪評紛々の引継ぎがあったとか無かったとか、先日も、あるバスターガバナーから、あの時行くのがいやだった・・・等々のお話を聞きま



した。  
 今は、おとなしいクラブですから、大木ガバナーにはご迷惑をおかけしなくても済むと思っておりますので、十分にご指導を賜りますようお願い申し上げます。会員の皆様には、本日のために十分に予習、復習をされて手薬煉引いてお待ちの方はいないと思いますが、ガバナーのご質問にご説明等々ご答弁のほどお願い申し上げます。

■私、2回目のクラブ会長ということで、まったく力が入らず、会員の皆様には何くれと無く、ご苦勞をお掛けしており、いつも感謝しております。小さなクラブでも色々やるべきことがございますが、直前会長以下歴代の会長さんが守備を固めてくれていますので、格好だけはついていきます。この場を拝借して改めて感謝申し上げます。

今から13年前ぐらいになりますか、平成10年4月21日でしたが、守谷ロータリークラブさんの木村仙司さんが分区代理になられた時のことを思い出します。亀尾会長の幹事として初めての分区会長幹事会に臨んだ時、その印象は2つありました。1つはクラブの席順、発言順序等々厳格というか、もったいぶっているというか、異様な感じがいたしました。今で言うところのポリオプラスについての説明を私がたまたま知っていたことから、説明する仕儀になりましたが、亀尾会長も一瞬躊躇して木村代理さんの許可のもとお話しした記憶があります。そしてもう1つが木村分区代理から頂いた千種会・小堀憲介さんの「ロータリークラブ」その理論と実態と批判でした。この本が私どものクラブの新会員向けの定番にこのときからなりました。それまでは、前原勝樹さんのロータリー入門書だけでしたから、その内容の落差に戸惑ったというか、私にとっては多くの同意が書かれており、



私には非常にわかりやすい書物でもありました。このような回顧をするためにお話をしているのではありませんが、今日守谷ロータリークラブの皆様をお迎えして、当時を思い出しています。野口さんが同期の幹事さんでした。

■その後、私はどこでも一言多いために、パストガバナーの皆さんからは、色々とロータリーの書物を頂く機会が多く、たぶん、色々言う前にこの本を読んでからにしろ・・・ということだったと思うのですが、この本を読んでもっと色々言えよ・・・と理解して今日までできました。然るに、私どものクラブ創立ごろからロータリーの風向きが変わったようで、当時日本のロータリアンの数はアメリカの会員の1/3だったのですが、今は1/4になっています。韓国、インド、ブラジルが躍進し、いまや日本は国際奉仕でも支援を受ける側にあります。よく言えばヨーロッパ型のロータリークラブに似てきており、RI レベルではいまだ右肩上がりの成長路線ですが、日本はすべてにおいてその域を脱して、多様な奉仕システムが混在する社会形態に変化しました。もともと本家のアメリカは難しいことはそれなりに多くは単なるボランティアとして維持されていますが、日本はどうしてもロータリーでも保守的な思考回路から脱却できず、社会システムの変化や向上改善についていけない現状があります。今回の大震災の日本赤十字の義捐金は、ゆうにロータリー財団の過去の累計をはるかに超えて集まっている事実、日本の必ずしも大きくない仏教宗派の義捐金でも、日本のロータリークラブの義捐金より多い事実等々、挙げればいくらでもあります。このことは、ロータリーの専売特許であった多様な奉仕プログラムが今では、一般的な公共サービスとして成立している事実を十分に見直しておく必要があるのです。もっとも、この公共サービスの概念が「新しい公共」の提唱によって、変革のときにありますから、このあたりにロータリーのあり方が関係するかその辺りを考えなければいけないと思います。100年前資金、人材、職業的専門知識すべてにおいて、他には無いロータリーゆえの優位性だったものが、その特質を失い、今改めてロータリーの長所をどこに認めるのかを考えなければならないと思います。それはポリオですか、国際奉仕ですか、確かに奉仕のニーズは増えこそすれ減る事は無いのですが、ロータリーのあり方として何に取り組むべきなのか、多様な他の組織と連携することを奨励していますが、もしそれが正解なら、何もロータリークラブである必要はなくなるのではないのでしょうか。私はこのテーマを本日ガバナーにお尋ねしたいと思っております。後ほどクラブ協議の場でご指導を賜ればと存じます。

**幹事報告：横澤 啓二** ■バンコック国際大会の案内が来ています。来年のことですが、ご確認ください。

■米山奨学生の月間で卓話を行いますとの案内が来て

います。当クラブはもう前に牛久の奨学生に牛久クラブを通じてお願いしてございます。

■米山奨学会から寄付金の領収書発行の案内が来ています。

■「第10回ロータリー全国囲碁大会」のご案内が来ています。

■財団の寄付に関して優遇処置の案内が来ています。掲示しておきます。

■ライラの参加者について、今年度2名の参加を申し込みました。流通経済大学3年の2名です。

光野 聡司(ミツノ サツシ) 平成2年6月6日21歳

高松 俊勝(タカマツ トシカツ) 平成2年6月29日21歳

■バギオ基金の情報が寄せられています。回覧掲示いたします。

■昨日、8日ですが、ボランティア連絡協議会の理事会があり、ふれ愛キャンプの報告がありました。ドア時に10月のふれ愛広場26回目になりますが、承認されました。毎年5000人の来場者があり、36団体+17団体の核種ボランティアの参加で、障害のあるひとたちや健常者その家族を含め楽しい1日を過ごしています。今年もよろしく願います。

■年末には恒例のクリスマス会、餅つき大会もあります。こちらもよろしくご参加願います。

■山崎年度のご挨拶がメールで入りました、回覧いたします。

■今年度の野球大会の案内が来ています。これも回覧いたします。

■現況報告書の正誤表を配布いたします。他にもあるかもしれませんが、お知らせください。

■ライラについて案内が来ています。クラブからは、流通経済大学の光野君が参加してくれることになっています。場合によっては2名になるかもしれません。日程は10月7.8.9日の3日間です。日立青少年の家で開催されます。

■現況報告書一部訂正について配布

## 公式訪問記念写真





## 本日のプログラム（公式訪問）

### 「ロータリアンのこころ」

大木 勲（2011-12 年度第 2820 地区ガバナー）

ロータリアンの皆様には日頃の奉仕活動にご尽力いただきまして深く感謝申し上げます。



地域社会の人々に役立ち、平和な社会を作るために手を携えて努力しているのがロータリーの仲間です。このような理想主義者の仲間に直接お会いして、皆様の活動を直に見聞できることはこの上ない楽しみです。そして国際ロータリー（RI と略す）会長や本部の役員の皆さん方から聞いた話をお伝えし、皆さんのクラブに役立てて頂き、更に一層充実するようにお手伝いをするのが公式訪問の目的です。

ロータリーは全世界で 200 か国以上に 120 万人以上の会員を擁する世界最大の民間奉仕団体です。これほど沢山の人の理想を一つにまとめることは至難のことと考えられます。しかし実際 RI は毎年新しい会長と役員を選んで、独自の高い理想を掲げ、そしてこれを全世界に伝えるよう行動しています。今年の RI 会長カルヤン・パネルジーさんはインドの農薬メーカーの役員で、化学工学博士です。マハトマ・ガンジーやマザー・テレサなどインドで活躍した先輩を尊敬し、自分自身の心を見つめ直そうと呼び掛けて、「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」Reach within to Embrace Humanity をテーマとしました。

そして 3 つの強調事項 1) 家族、2) 継続、3) 変化を発表しました。最も大切なものは「家族」です。即ちロータリーではクラブです。次の「継続」はロータリーの歴史的遺産そのものです。そして最後の「変化」は 21 世紀のいま大変革の時代にロータリアンが如何に生き残ってゆくか、適切に対応して変革してゆくことが将来につながります。

19 名の理事の皆さんは現会長を助け、次期会長の田中作次会長エレクトに繋ぐため近藤雅臣理事とともに世界を回っています。また 12 名の財団管理委員会はビル・ボイド委員長を中心に、日本からは小沢一彦パスト理事が委員会に加わっています。財団管理委員会は 1) ポリオの撲滅、2) 年次基金と恒久基金の管理運営、3) 未来の夢計画を中心に「6 つの重点分野」を奉仕の理想として活動しています。

2010 年 7 月から始まりました「長期計画」は「未来の夢計画」と共にこれからのロータリーに柱となってゆくでしょう。

以上のことを考慮して今年の当地区の目標を次のように立てました。

地区目標 9 項目

1. 環境問題を考えて行動しよう

2. 今や変革の時代 これに対応して合理化に努めよう
3. 会長賞とチェンジメーカー賞をめざして行動しよう
4. 各自クラブのサポートと強化が最も重要
5. “END POLIO NOW” を掲げて、ポリオ感染を世界から消失させる最後の努力をしよう
6. 大陸をつなぐ橋を渡って国際奉仕の輪を広げよう
7. あらゆるロータリー
8. 寄附の数値目標
  - 1) ロータリー財団への寄附は 160 ドル/人（内訳は、年次プログラム基金 110 ドル/人、ポリオ募金 50 ドル/人）
  - 2) ベネファクターを含め、恒久基金 1,000 ドル以上を各クラブで 1 名以上
  - 3) 米山記念奨学会へ 2 万 5000 円/人
9. 東日本大震災からの復興のために行動しよう



### ■ロータリーと公式訪問

今回のガバナー公式訪問は異例づくしの訪問であった。ガバナーは自ら手続要覧には基づかないとおっしゃっていたので議論の余地はないが、次年度も同様な形が一般化するのであれば、一会員として我儘な希望を申し上げたいと思います。

というのも、失礼な表現だが私達のようなプチ弱体化したクラブに対してこそ、合同ではなくもっとじっくりと取り組んで頂きたいのです。「原因は君たちが一番判っているだろう」と言われればそれまでですが、公式訪問の機会を絶好の機会として、ガバナーから問題点の整理、助言、叱責等を期待している会員中には居ることをお忘れにならないで欲しいのです。

クラブ存続は最大の関心事です。かといってロータリーの基本理念を失っている訳ではないのです。何かを置き忘れて気がつかないのかも知れません。確かに国際協議会の報告も大事ですが、より以上に我々はガバナーに与えられた貴重なロータリーに関する感銘深いそして感動的な卓話も期待しているのです。万障繰合せ、貴重な 1 日をもって出席している会員が、「本当に意義のある充実した日であったなあ」と帰途につけるならば、お互いに価値観が向上し、次への活力へと繋がるのではないかと思います。

一方、事前に行われるガバナー補佐のクラブ協議会

は意味があるものと考えています。公式訪問時に同じことを行い発表する必要もない訳で、無駄がなく効率的であることは歪めません。ただ、当日にクラブ協議会を行わないにしても、クラブ会員の前でガバナー補佐からの報告を受け問題点のみを協議するか、ガバナーからの総評のみを頂く機会は最小限あっても良いのではないかと考えます。

午前中の役員との協議は伺い知ることはできませんが、午後のガバナーとの懇親会の時間こそもっと余裕をもって調整されても良かったかも知れません。そもそも時間の配分もクラブ側に任せるといのもどうでしょう。地区協議会の説明どおり「このようにお願いします」と要望されても良いと思います。我々はおもっとももっとガバナーと触れ合いたいのです。お話を聞きたいことがたくさんあるのです。

#### ロータリーへの疑問

■ガバナーメッセージの中でロータリアンは理想主義者であるとおっしゃっていますが、私達は理想主義者なのでしょうか。莫大な時間と費用をかけて理想を述べ合っているのであれば、あまりにも虚しいではありませんか。

■ロータリーは世界最大の民間奉仕団体だと述べられました。いつからそうなったのでしょうか。そうだとしたら毎週の例会なんて必要ないのでは。私達は自己啓発を行わないロータリーに魅力を感じないのですが。

■「ロータリアンのこころ」と書かれています。具体的にはどの点を指すのでしょうか。人間性を「こころ」と表現されたんですね。とても快い響きであって興味がありとても重要な部分と捉えています。

■今や変革の時代、変革とは合理化のことだったのでしょうか。まさか、合理化という名で合同公式訪問が行われたのではないでしょうね。



確かに改革は必要だと思えます。かといって何でもありと言う訳ではないはず。残すべきところは残すべきだと考えます。

ある意味でロータリーは宗教観に類似する点があると思えます。その宗教の根幹を揺るがす歴史や考えを勝手に歪曲したならば、信者は大激怒し暴動が起きる

ことになるでしょう。ロータリーも基本理念や綱領に基づいた点から逸脱するとしたら、目的意識を失った糸の切れた凧のようにフラフラと宙を舞い、挙句の果ては会員の減少を招いて自然消滅を余儀なくされることでしょう。

私達はロータリーと共にこの十数年を過ごしたのです。少なくとも全く嫌いでは無かったでしょう。自分達が所属し、自分達が信じたこのロータリーが永続的に発展し存在して欲しいのです。(横山)

#### 本日出席状況

会 員	20 名	出席率		60.00%
出 席 者	9 名			
出席免除者	2 名	亀尾会員	吉澤会員	
(定款第9条3節a)	1 名	馬場会員		
Make-up	3 名	川北会員, 椎塚会員, 大竹会員		

#### ニコニコボックス (目標額 600,000 円)

本日 9 件 30,000 円 (本年度累計 141,000 円)

大木 勲 G: お世話になります。

大竹 様: お世話になります。

荒木会員: 小粒でピリリと辛い当クラブへようこそ  
海老原会員: 本日は公式訪問です。用事があるメンバーが多くてすみません。

亀尾会員: 弱体クラブですから、ご指導よろしくお願ひします。

川上会員: 大木 G、渡利 AG、本日宜敷お願ひ致します。

長友会員: 大木 G、地区幹事、渡利 AG、本日は宜しくお願ひします。

米島会員: ガバナー公式訪問を記念して!

横山会員: 大木 G、本日は宜敷お願ひします。

#### ロータリー豆知識

##### 《インター・アクトクラブについて》

(亀尾会員)

ロータリー直系の青少年活動部門。アクトの定款によれば「すべての方針と計画に対して提唱クラブの承認を受けなければならない」「理事会はロータリーの委員の出席がなければ正式の会合とは認めない」と定めている。しかし、RIの一部ではなく、RIの奉仕活動の一部である。RIが既成団体の育成から、指導までを直接行うようになったのは、新世代を重視したからである。奉仕の理想を成人に浸透させるよりも、若い時から伝えて行けば、より良い社会を作るのに一層効果的だと言うのがその目的なのです。14歳~18歳までの青少年がクラブに入会できます。

例会の欠席は、水曜日 AM:10:00 までに川上副 SAA  
TEL 090-3497-0383 に連絡して下さい。